**生産管理システム**

**共通仕様書**

**2020年　７月 (初版発行)**

はじめに

本仕様書は、ケービーソフトウェア（株）のパッケージソフトである 『生産管理システム』の共通の仕様について纏めたものである。

**目　次**

[2020年　6月 (初版発行) 0](#_Toc43210243)

[第１章 サーバ構成 4](#_Toc43210244)

[第１節 フォルダ構成 4](#_Toc43210245)

[第２節 フォルダ定義 5](#_Toc43210246)

[第３節 ファイル定義 5](#_Toc43210247)

[第２章 設定ファイル 6](#_Toc43210248)

[第１節 定義 6](#_Toc43210249)

[第２節 内容 6](#_Toc43210250)

[第３章 定義ファイル 7](#_Toc43210251)

[第１節 定義 7](#_Toc43210252)

[第２節 内容 7](#_Toc43210253)

[第４章 共通処理ファイル 8](#_Toc43210254)

[第１節 DB接続用クラス 8](#_Toc43210255)

[第２節 職制マスタ用クラス 8](#_Toc43210256)

[第３節 DB共通処理用ファイル 9](#_Toc43210257)

[第４節 DBマスタ処理用ファイル 9](#_Toc43210258)

[第５節 共通処理用ファイル 10](#_Toc43210259)

[第６節 TimeTrackerNX用WebAPI処理用ファイル 10](#_Toc43210260)

[第５章 メッセージ定義 11](#_Toc43210261)

[第１節 メッセージファイルの定義 11](#_Toc43210262)

[第２節 共通メッセージ一覧 11](#_Toc43210263)

[第６章 セッション 12](#_Toc43210264)

[第１節 ログインユーザ情報 12](#_Toc43210265)

[第７章 システムログ 13](#_Toc43210266)

[第１節 操作ログ 13](#_Toc43210267)

[第２節 SQLログ 13](#_Toc43210268)

[第３節 エラーログ 13](#_Toc43210269)

[第８章 画面仕様 14](#_Toc43210270)

[第１節 共通フォント 14](#_Toc43210271)

[第２節 共通カラー 14](#_Toc43210272)

[第９章 ユーザ毎の機能制限 15](#_Toc43210273)

[第１節 セッションへの格納 15](#_Toc43210274)

[第２節 メニュー画面 15](#_Toc43210275)

[第３節 各画面での権限チェック 15](#_Toc43210276)

[第１０章 改定履歴 16](#_Toc43210277)

# サーバ構成

## フォルダ構成

* Webサーバのフォルダ構成は以下の通りとする。



app

Http

Webサーバ

ルート

Controllers

Mst

Schet、Schem

Sches、Report

システム名

ｺﾝﾄﾛｰﾗﾌｧｲﾙ



Mst

Schet、Schem

Sches、Report

Repuests

ﾊﾞﾘﾃﾞｰｼｮﾝﾌｧｲﾙ



共通関数

ﾌｧｲﾙ

Librarys

ﾊﾞﾘﾃﾞｰｼｮﾝﾌｧｲﾙ

（共通利用）



Models

ﾓﾃﾞﾙﾌｧｲﾙ



ﾘﾎﾟｼﾞﾄﾘﾌｧｲﾙ

ﾃｰﾌﾞﾙ毎の

ﾌｫﾙﾀﾞ

Repositories



bootstrap



定義ﾌｧｲﾙ

定数ﾌｧｲﾙ

config



database



ｽﾀｲﾙｼｰﾄﾌｧｲﾙ

css

public



ｲﾒｰｼﾞﾌｧｲﾙ

img



JavaScriptﾌｧｲﾙ

js



ﾋﾞｭｰﾌｧｲﾙ

resources

Layouts、Mst

Schet、Schem

Sches、Report

機能毎の

ﾌｫﾙﾀﾞ

views



routes

ﾙｰﾃｨﾝｸﾞﾌｧｲﾙ



storage



tests



vendor

## フォルダ定義

|  |  |
| --- | --- |
| フォルダ名 | 内容 |
| システム名 | システムのルートフォルダ |
| Controllers | 通常はこのフォルダの直下にコントローラファイルを配置するが  各システムのフォルダを作成し、その中にコントローラファイルを格納する |
| Repuests | 通常はこのフォルダの直下にバリデーションファイルを配置するが  各システムのフォルダを作成し、その中にバリデーションファイルを格納する  直下には共通で使用する、バリデーションファイルを格納する |
| Librarys | 共通関数ファイルを格納する |
| Models | 通常はappフォルダの直下にモデルファイルを配置するが  このフォルダを作成し、その中にモデルファイルを格納する |
| Repositories | リポジトリファイルを格納する  このフォルダの下にテーブル名のフォルダを作成 |
| config | 定義ファイルと、定数ファイルを格納する |
| css | スタイルシートファイルを格納する |
| img | イメージファイルを格納する |
| js | JavaScriptファイルを格納する |
| views | 通常はこのフォルダに機能フォルダを作成し、その下にビューファイルを配置するが、各システムのフォルダを作成し、その中に機能フォルダを作成し、その下にビューファイルを格納する |
| routes | ルーティングファイルを格納する |

* Laravelの構成を基準とする。以下の表は開発で使用するフォルダである。

## ファイル定義

* ファイル名は英単語を使用し、和製英語や、ローマ字による日本語を極力さけること。

ただし専門用語など、英語表記が難しいものは、ローマ字による日本語でも可能とする。

　　・URL定義

* 第一階層は、システム名（mst,schet,schem,sches,report）とする。
* 第二階層は、サブシステムとする。
* 第三階層は、画面名とする。

　　・コントローラ

* コントローラ名は、URLの第三階層 + Controller　とする。
* UpperCamelCaseとする。

　　・バリデーション

* バリデーション名は、URLの第三階層 + ビュー名 + Request　とする。
* UpperCamelCaseとする。

　　・共通関数（Librarys）フォルダ

* UpperCamelCaseとする。

　　・モデル

* モデル名は、テーブル名をそのまま使用する。
* UpperCamelCaseとする。

　　・定義ファイル、定数ファイル

* 全て小文字とし、アンダーバーで区切る。

　　・スタイルシート

* 全て小文字とする。

　　・イメージファイル

* 全て小文字とし、アンダーバーで区切る。

　　・ビュー

* 全て小文字とする。
* ビュー名は以下の通りとし、当てはまらない画面は別の名称でもよいが、画面の内容がわかるような名称とする。

|  |  |
| --- | --- |
| ビュー名 | 画面の種類 |
| index | 一覧画面 |
| show | 詳細画面 |
| create | 登録画面 |
| edit | 編集画面 |
| contents | 各画面を共通化して使用したい場合 |
| dialog | ダイアログ |

　　・ルーティング

* ルーティングファイルは以下の通りとする。

|  |  |
| --- | --- |
| ルーティングファイル名 | ルーティングの種類 |
| mst | マスタ関係の処理へルーティングする |
| schet | 搭載日程関係の処理へルーティングする |
| schem | 中日程関係の処理へルーティングする |
| sches | 小日程関係の処理へルーティングする |
| report | 帳票関係の処理へルーティングする |
| web | その他の処理へルーティングする |

# 設定ファイル

## 定義

* 設定ファイルは連想配列で記載する。各画面や処理にて利用時は、Laravelのconfigメソッドを利用する。

使用例：

|  |
| --- |
| system\_config.php |
| <?php  return [  //WebAPIのURL  ‘webapi\_baseurl’ => ‘http://testsvr/webapi/,    //ログを出力するか  ‘log\_system\_flag’ => 1  ];  ?> |

|  |
| --- |
| 利用時（各画面） |
| //URL  $dbname = config(‘system\_config.webapi\_baseurl ’); |

## 内容

　　　ファイル名：system\_config.php

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目名 | 内容 | 備考 |
| webapi\_baseurl | TimeTrackerNXのWebAPIのURL |  |
| webapi\_username | TimeTrackerNXのWebAPI用ユーザ名 |  |
| webapi\_password | TimeTrackerNXのWebAPI用パスワード |  |
| log\_system\_flag | システムログを出力するか | 0:出力しない、1:出力する |
|  |  |  |

# 定義ファイル

## 定義

* 定義ファイルは、設定ファイルで定義したもの以外に、共通化したほうがよい値を設定する。
* 設定方法、使用方法は設定ファイルと同じ。

## 内容

　　　ファイル名：system\_const.php

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目名 | 内容 | 備考 |
| syslog\_action1\_login | システムログへ出力する動作1 | ログイン |
| syslog\_action1\_menu | システムログへ出力する動作1 | メニュー |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

# 共通処理ファイル

## 職制マスタ用クラス

ファイル名：MstOrgCommon.php

　　　クラス名　：MstOrgCommon

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目名 | 内容 | 備考 |
| \_\_construct | コンストラクタ  引数で基準日を指定 | 引数なしの場合は実行日で取得 |
| setOrg | データ読込み |  |
| getPIDAll | 親の職制IDを全て返す |  |
| getChildID | 子の職制IDを返す |  |
| getTopLvList | 最上位レベルのリストを返す |  |
| getGrpName | 職制名を取得 |  |
| getGrpNick | 職制略称を取得 |  |
| getPID | 親の職制IDを返す |  |
| getLevel | レベルを返す |  |
| getFullName | 職制のフル名称を返す |  |
| getDataFromID | 対象IDのデータ配列を返す |  |
| getKanrenID | 関連会社ID一覧の配列を返す |  |

## 共通処理用ファイル

ファイル名：FuncCommon.php

クラス名　：FuncCommon

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目名 | 内容 | 備考 |
| getUserID | ログインユーザIDを取得 |  |
| runlogin | ユーザ情報をセッションに格納 |  |
| isPermissionMenu | 許可されたメニューか判定する |  |
| getMainInformation | メインインフォメーション情報を取得する |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

## TimeTrackerNX用WebAPI処理用ファイル

ファイル名：TimeTrackerCommon.php

　　　クラス名　：TimeTrackerCommon

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目名 | 内容 | 備考 |
| getWebApiToken | 認証情報を取得 |  |
| runWebApi | WebAPIを実行 |  |
|  |  |  |

# メッセージ定義

## メッセージファイルの定義

* メッセージを出力する必要がある場合は、メッセージ定義ファイルに登録し、このファイルの定数を使用する。
* ファイル名は「message.php」とする。
* 定数名は、msg\_[カテゴリ名]\_[連番]とする。

画面特有のメッセージの場合は、[カテゴリ名]の所に画面名を入れる。（カテゴリ名はアンダーバーで区切ってもよい）

## 共通メッセージ一覧（例）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| カテゴリ | 定数 | メッセージ |
| データベース | msg\_cmn\_db\_001 | 該当データがありません。 |
|  | msg\_cmn\_db\_002 | 他の人によって変更された為、変更できません。 |
|  |  |  |
|  |  |  |

# セッション

## ログインユーザ情報

　　　セッション名：LOGINUSER\_INFO

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変数名 | データ | 備考 |
| userid | ユーザID |  |
| username | ユーザ名 |  |
| syskind | 表示するシステム種類  [id] = システム種類ID  [sysname] = システム名  [sysnick] = 略称  [url] = URL | 表示順で並べる |
| sysmenu | 表示するメニュー  [id] = メニューID  [syskindid] = システム種類ID  [menuname] = メニュー名  [menunick] = 略称  [url] = URL  [readonly] = true:閲覧のみ、false:更新可 | 表示順で並べる |
|  |  |  |

# システムログ

## 操作ログ

* ログイン時、メインメニューとサブメニューを選択時、操作ログを保存する。
* ログ保存先はデータベースのテーブルとする。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | データ | 備考 |
| ユーザID | ログインユーザID |  |
| 動作1 | ログイン: LOGIN  各メニュー: MENU |  |
| 動作2 | ログイン: DBに登録されているユーザ=登録ユーザ  　　　　　　DBに登録されていないユーザ=未登録ユーザ  各メニュー: メインメニュー名 |  |
| 動作3 | ログイン: 空白  メインメニュー: 空白  サブメニュー: サブメニュー名 |  |

## エラーログ

* エラーログはLaravelの機能を使用する。

# 画面仕様

## 共通フォント

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 内容 | 仕様 | 備考 |
| 共通 | フォント種類 | MSゴシック | 推奨フォントであり、CSS等では固定しない |
| システム名 | フォントサイズ | 20pt |  |
|  | 太さ | bold |  |
| メインタイトル | フォントサイズ | 14pt |  |
| サブタイトル | フォントサイズ | 14pt |  |
| bodyタイトル | フォントサイズ | 14pt |  |
| Bodyその他 | フォントサイズ | 14pt |  |
| ボタン | フォントサイズ | 16pt |  |

## 共通カラー

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 内容 | 通常時 | 選択時 | マウスホバー時 | 備考 |
| システム名 | 背景色 | #1B587F | | |  |
|  | 文字色 | #FFFFFF | | |  |
| メインタイトル | 背景色 | #1B587F | | |  |
|  | 文字色 | #A3A3A3 | #FFFFFF | #D9D9D9 |  |
| サブタイトル | 背景色 | #FFFFFF | #C1DDF1 | #E9E9E9 |  |
|  | 文字色 | #000000 | | |  |
| body | 背景色 | #FFFFFF | | |  |
|  | 文字色 | #000000 | | |  |
| グリッドタイトル | 背景色 | @sortablelinkによる通常のHTMLリンク | | |  |
| ボタン | 新規 | btn-outline-primary | | | bootstrapを使用 |
|  | 編集 | btn-outline-primary | | | bootstrapを使用 |
|  | 削除 | btn-outline-primary | | | bootstrapを使用 |
|  | 保存 | btn-outline-primary | | | bootstrapを使用 |
|  | OK | btn-outline-primary | | | bootstrapを使用 |
|  | キャンセル | btn-outline-primary | | | bootstrapを使用 |
|  | 参照 | btn-outline-primary | | | bootstrapを使用 |
|  | 選択 | btn-outline-primary | | | bootstrapを使用 |
|  | 検索 | btn-outline-primary | | | bootstrapを使用 |

## コントロール

* 以下のコントロールは共通で準備するため、個別では作成しないこと。使用方法は各仕様書にて記載する。

・ページング、一覧表示でのタイトルによるソート機能、カレンダー選択(DatePicker)、処理待ち画面

# ユーザ毎の機能制限

## セッションへの格納

* シングルサインオンによるログイン後、データベースのユーザマスタより、利用できるシステム・サブシステムの情報を取得し

メニューに出す名称や、モジュール情報等をデータベースから取得し、セッションへ格納する。

## メニュー画面

* セッションの内容を元に、メニューを画面に表示する。
* メニューが押されると、セッションの内容を元に、各メニューのトップ画面を表示し、サブメニューを表示する。
* サブメニューが押されると、セッションの内容を元に、サブメニューの画面を開く。

## 各画面での権限チェック

* 各画面では、最初に画面のパスと、セッションのパスを比較し、権限があるかチェックを行う。

権限がない場合は、システムトップ画面へ戻るようにする。

* サブメニューの画面から推移される画面の場合も同様にチェックを行う。

# 改定履歴

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ＮＯ | 内 容 | 承認 | 担当 | 日付 |
| ０ | 初版発行 |  | 西田 | 2020-7-3 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |